■森川杜園　　奈良人形師。近代彫刻の先駆者。江戸期の職工から近代の彫刻家への過渡的存在として重要である。
もりかわとえん
・・・・・・1820＝　　大和国奈良で，紀州藩の銀方御用を務めるとともに公事宿を営む商家の長男に生まれる。

ｼｰﾎﾞﾙﾄ事件・1828＝ 8歳：
ｼｰﾎﾞﾙﾄ追放・1829＝ 9歳：
_生まれつき手が器用であったが，

鼠小僧磔・・1832＝12歳：この頃から，_四条派内藤其淵について絵を学び始めると，画才が急速に開花，

滑稽+人情本 1835＝15歳：_その才能を知った奈良奉行梶野良材から絵の御用を命じられ，杜園の号を与えられ，梶野グループの国学者穂井田忠友の玄関番を兼ねることにもなり，
・・・・・・1836＝16歳：_大蔵流狂言を習い始める。穂井田を来訪した柴田是真と出会い，衰微していた奈良人形再興を勧められ，
大塩平八郎乱1837＝17歳：_春日神社の古材で作る彩色木彫の奈良人形の制作を学び始め，
適塾ｵｰﾌﾟﾝ・ 1838＝18歳：
勧進帳初演・1840＝20歳：*奈良人形師として自立，以後，知識層を中心に作品が愛好され，支持者も増大して行く。

天保改革弾圧1842＝22歳：_大蔵流狂言師山田弥兵衛を襲名。

阿部正弘首座1845＝25歳：

・・・・・・1847＝27歳：

北斎没・・・1849＝29歳：_奈良奉行所与力橋本政方から還暦祝い用作品を依頼され，「高砂置物」が評判となり，
国定忠治磔・1850＝30歳：_奈良に移住して"尚古亭"を自称し，絵師・狂言師・奈良人形師の"三職"を唱えるようになる。
尊徳報徳論・1851＝31歳：_この年まで，「高砂置物」を38躯制作する。

ペリー来航・1853＝33歳：_ペリーの黒船来航によって，攘夷の復古思想が急速に高まるなか，春日信仰を深め，

松下村塾・・1856＝36歳：*春日有職奈良人形師となり，神鹿の作品化とその普及にも努める。

桜田門外変・1860＝40歳：

薩摩藩士密航1865＝45歳：

明治維新・・1868＝48歳：_明治維新となって，多くの仏師・絵師らが路頭に迷うなか，明確な伝統復興をめざして衰えを見せず，

廃藩置県・・1871＝51歳：この年，文化財保護政策に転じた新政府が「古器旧物保存方」を布告，
学問のすすめ1872＝52歳：この年，各府県で古社寺の宝物調査が行われるとともに，_正倉院が開封されると，絵師として"古物写し"に参加し，正倉院宝物や奈良の古美術品の模作にも力を注ぐ。
明治6年政変 1873＝53歳：
佐賀の乱・・1874＝54歳：

西南戦争・・1877＝57歳：_第1回内国勧業博覧会に「蘭陵王置物」を出品して受賞。

明治14年政変1881＝61歳：_第2回内国勧業博覧会に「龍燈鬼彫像」を出品して受賞。

岩倉具視没・1883＝63歳：

_"古物写し"の成果は奈良人形制作にも生かされ，

帝国憲法発布1889＝69歳：*近代的造形性を秘める傑作「福の神」「武内宿禰像」が生まれ，有名な「橋弁慶」もこの頃制作。
帝国議会始・1890＝70歳：_第3回内国勧業博覧会に「笑仮面」「睡仮面」の模造を出品して受賞。

大本教・・・1892＝72歳：
郡司千島探検1893＝73歳：*シカゴ万博に彫刻分野代表の一人として「牡牝鹿」を出品し，
日清戦争始・1894＝74歳：_没した。

「人づくり風土記(奈良)」，平凡社百科事典，